冷凍冷蔵庫　SANTO C91841-5i

取扱説明書

AEG-Electrolux の冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書には裏表紙に製品保証書がついています。
製品保証書の「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ
保管くださるようお願いいたします。

必ずこの取扱説明書をお読みになってから、
ご使用ください。

AEG
Electrolux

はじめに…

このたびはAEG-Electroluxの冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この冷凍冷蔵庫は、いろいろな機能を持っています。お使いになる前に、特性を十分に活用するために説明書をよくお読みのうえ、ご使用くださるようお願いいたします。

目次

● 安全上のご注意………P3
● 絵表示の意味………P3〜6
● 冷媒についてのご注意………P7
● 製品の廃棄処分について………P8
● 運送用の保護材を外す………P9
● 適した設置場所………P10
● ドアパッキンの点検………P11
● 電源について………P11
● スイッチを入れる前に………P11
● 冷蔵庫の操作パネルと表示パネル………P12〜13
● 庫内の付属品………P14
● 生鮮食品の冷蔵………P15
● 冷凍庫の操作パネルと表示パネル………P16〜17
● 冷凍食品の保存………P18〜19
● 掃除とお手入れ（共通）………P20
● 省エネのヒント………P21
● 電球の交換………P21
● 故障かなと思ったら………P22〜23
● 技術用語について………P24
● アフターサービス………P24
● 修理を依頼されるときは………P25
● 仕様 / 愛情点検………P26
● 無料修理規程………P27
● 製品保証書………ウラ表紙

安全上のご注意

●ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

（絵表示の例）

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
●本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

⚠ 警 告

● この冷蔵冷凍庫は冷媒（庫内の冷却に必要な物質）として、炭化水素（イソブタン）を使用しています。炭化水素は天然ガスの一種で、現在多くの冷凍冷蔵庫で冷媒として使われているフロン類に比較して環境に与える影響が非常に少ない物質ですが、可燃性を有しています。冷媒は「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出す可能性は極めて少ないものですが、冷却回路が傷ついた場合などには漏れだし、発火・発煙などの原因になることがあります。ご使用に当たっては、初めてのご使用の前に、輸送や設置の際などに冷却装置や庫内の壁に傷がついていないか確認してください。傷があるものはご使用にならないでください。

⚠ 警 告

	改造はしないでください。修理技術者以外の人は分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。		定格２０Ａ以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	冷蔵庫や冷凍庫を廃棄処分するときは、ドアパッキンをはずしてください。幼児が閉じ込められると危険です。		お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。またぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
	本体上部に水を入れた容器を置かないでください。こぼれた水で電気製品の絶縁が悪くなり、漏電・火災の恐れがあります。		アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは販売店にご相談ください。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、束ねたりしないでください。 また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。		引火性のガスまたは液体入りの容器は低温で漏れ出す可能性があり、爆発する危険性があります。スプレー容器、消化器の詰替用カートリッジなど、引火物が入った容器は絶対に冷蔵庫や冷凍庫で貯蔵しないでください。
	ドアにぶら下がったり、引き出し扉に乗ったりしないでください。冷蔵庫が倒れたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。		上部スペースに重量物を置かないでください。 ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電やショート・発火の原因となります。		可燃性スプレーを近くで使わないでください。 引火する危険があります。

⚠ 警 告

電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けないでください。傷つき過熱発火の恐れがあります。

単相 200V 以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

冷凍庫には医薬品や学術試料は入れないでください。
家庭用冷凍庫では温度管理の厳しいものは保存できません。

電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因となります。

都市ガスなどのガス漏れがあったときには、冷凍庫やコンセントには手を触れず、窓を開けて換気を良くしてください。
引火発火し、火災ややけどの原因となります。

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をしてください(キャビネットへのビス打ちなど)。
振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
感電の恐れがあります。

電気製品を冷蔵庫や冷凍庫のなかで操作しないでください(電気式のアイスクリームメーカーやミキサーなど)。

製品を清掃するときは、本体スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いてから行ってください。

プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持ってください。
電源コードは引っ張らないでください。感電やショート・発火することがあります。

お子さまの安全について

- 小さなお子さまなど取り扱いに不慣れなお客様が、監督や指導なくこの電化製品を使用することは想定されておりません。
- 小さなお子さまは、家庭電化製品に対する危険性を十分に認識していません。お子さまが電化製品で遊ぶことがないよう十分にご注意ください。
- 梱包材(包装紙やポリスチレンなど)はお子さまにとって窒息の原因になるなど、危険な場合があります。梱包材をお子さまの近くに置かないでください。
- 廃棄処分する前に使用不可の状態にしてください。電源プラグを引き抜き、電源ケーブルを切断し、除去してください。また、ドアパッキンを外してください。お子さまが冷蔵庫のなかに閉じこめられ、窒息事故を起こしたり、それ以外の危険な状況に陥ったりすることを防ぎます。

ご使用前にご確認ください！

- 運搬による破損がないか、冷蔵庫を調べてください。いかなる場合でも、破損した電気製品は決してコンセントに繋がないでください。破損がある場合には販売店までご連絡ください。

⚠ 警 告

	湿気の多いところや、水のかかるところへの設置は避けてください。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。		冷凍室内の食品や容器(特に金属製のもの) には、濡れた手で触れないでください。凍傷になる恐れがあります。
	長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。		製品を据え付ける場合、調整脚が必ずキュビネット床につくように高さを調整してください(前後左右 2個)。調整が不十分ですと、ドアの開閉で冷蔵庫が動いたり、転倒したりしてけがをすることがあります。
	アイスクリームや角氷を、冷凍庫から出してすぐに口に入れることは避けてください。氷が唇や舌に凍り付いて、けがの原因となる可能性があります。		瓶や缶を冷凍庫内に入れないでください。中身が凍ると破裂することがあります。炭酸成分を多く含む飲み物の場合は爆発する可能性があります。レモネード、ジュース、ビール、ワイン、スパークリングワインなどは決して冷凍室に貯蔵しないでください。ただし、アルコール分の強いスピリットは、冷凍庫で貯蔵が可能です。

家庭用に使用ください。

- この製品は、ご家庭で食品を低温で貯蔵することを目的として製造されています。もしそれ以外の目的で利用されたり、誤用によっておきた被害については、当社はいっさいの責任を追いかねますのでご注意ください。
- 業務用としてご利用になる場合、または食品の冷蔵以外の目的に利用される場合は、ご利用の際に関連する法規制をすべてお守りください。

設置場所の温度

- この製品は、周囲の温度が+10℃～+43℃に適応するように設計されています。
- ご使用にあたっては、機器周辺温度に十分ご注意ください。コンプレッサーの作動鈍化により、庫内が冷えないことがあります。

冷媒についてのご注意

⚠警 告

本製品には、冷媒(冷却効果をもたらす媒体) としてイソブタン(R600a)が使われています。

この天然ガスはオゾン層を破壊せず、地球温暖化への負荷が非常に少ないなど、環境適合性に優れていますが引火性があります。下記事項に十分ご注意ください。

●ご使用前に点検を

- ご使用前に、「冷却サーキット*」のどの部品も破損していないことをご確認ください。
  もし破損が発見された場合、または、ご使用開始後に破損した場合には、ただちに使用を中止して、販売代理店または、当社サービスセンターにご連絡ください。
  *冷却サーキット: 冷媒が納められた閉鎖循環システム。主に、蒸発器、コンプレッサー、凝縮機、管製品で構成。
- 使用中に万が一、「冷却サーキット」が破損した場合には、
  - 直火や発火の元になるものを近づけないでください。
  - 製品が置かれている部屋の窓を開けるなどして、すみやかに換気してください。
    その際、換気扇のスイッチの入・切やコンセントの抜き差しは絶対に行わないでください。
    (下図斜線部を傷つけないようご注意ください)

●霜取り及び、お掃除のときに気をつけること

- 必ず本体の電源を切り、電源プラグを抜いてから、霜取りやお手入れを行ってください。
- ドライヤーなどの電気器具や、火気を利用する機器を使って霜を取ることは行わないでください。
- 「霜取りスプレー」類は使用しないでください。
- 先の尖ったものや、庫内を傷つける可能性のある器具で霜を取ったり、お掃除をしないでください。霜取りは、付属の「霜取り用ヘラ」をお使いください。
- 本体背部の熱交換器をお手入れするときは、傷をつけないよう特にご注意ください。

製品の廃棄処分について

冷凍冷蔵庫を廃棄されるときは、下記のことにご注意ください。

冷凍冷蔵庫 C91841-5i は家電リサイクル法の対象となっていますので、メーカー指定場所へお持ち込みください。

● すべての材質は、環境保護に配慮されており、焼却時の危険性もありません。使用されているプラスチック類はリサイクルが可能で、分別が容易なように、次のように表記されています。

- >PE<:ポリエチレン(外側の覆いや庫内の袋など)
- >PS<:ポリスチレン発泡体(パッドなど)フロンガスはまったく含まれていません。
- カートンは再生紙でできています。古紙再利用業者にそのままお渡しください。

● 冷却サーキット、特に冷蔵庫の背後にある熱交換器が破損しないように十分ご注意ください。

⚠ 警 告

冷却回路から、冷媒ガス(R600a)が漏れると、引火の恐れがあります。傷つけないように、十分ご注意ください。

⚠ 警 告

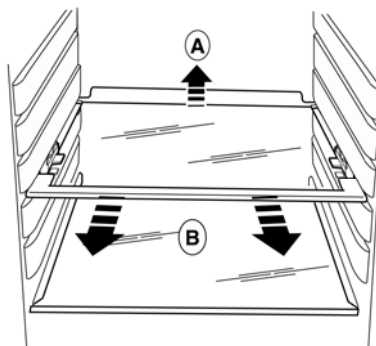
焼却処分する場合は、必ず事前に、火気のない屋外でパイプに穴を開け、冷媒ガスを抜いてください。引火の恐れがあります。

⚠ 警 告

冷蔵庫・冷凍庫を廃棄する場合は、廃棄前に使用不能にしてください。電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断し、ドアパッキンを外してドアが閉まらないようにしてください。これは、お子さまが本製品に閉じこめられる事故など(窒息する危険) を防止するためです。

運送用の保護材を外す

本製品と庫内の付属品は、運送時の破損を防ぐために保護材が取り付けられています。設置の前に取り外してください。

- 扉の左右にある粘着テープを剥がします。
- 庫内から密着テープとパッキンをすべて取り出します。
- 棚ホルダー
  本製品には、運送中に棚を保護する棚ホルダーが取り付けられています。
  図のように奥から棚ホルダーを持ち上げて、矢印の方向に押し外してください。

適した設置場所

⚠ ご注意
本製品はビルトインされた状態でのみお使いください。

- 本製品は換気のよい乾燥した部屋に設置してください。
- 電気の消費量は、周囲の温度の影響を受けます。そのため、設置場所の設定にあたっては、以下の注意をお守りください。

- 直射日光にさらさないこと
- 放熱機器、レンジなどの熱源に隣接して設置しないこと
- 周囲の温度が、本製品の設計が対応している気候区分と一致する場所にのみ設置すること

⚠ ご注意
直射日光等により、本体あるいは周囲の温度が対応温度より上昇する場合があります。そのような場合、十分な冷却機能が得られなくなります。

- *このモデルは、SN/T クラスです。+10℃～+43℃の場所に設置してください。気候区分は、本製品の庫内左側または、野菜ボックス側部にある製品ラベルに記載されています。

- つぎの表は、気候区分ごとの適した周囲温度を示したものです。

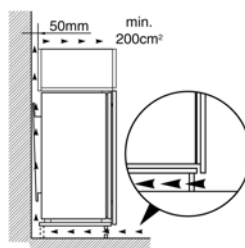
気候区分	周囲温度
SN	+10～+32℃
*N	+16～+32℃
ST	+18～+38℃
T	+18～+43℃

- 止むをえず、熱源に隣接して設置する場合は、本製品の両脇に最低つぎの空間を設けてください。

- 電気調理機器の場合は 3cm
- 石油や石炭、ガスで点火する調理機器、電気フライヤーの場合は 30cm

- 上記の空間を設けられない場合は、レンジと冷蔵庫のあいだに必ず、断熱パッドを設置してください。
- 冷蔵庫を別の冷蔵庫や冷凍庫の隣に設置する場合は、本製品の外側に結露しないように、隣接部に断熱パッドを設置するか、両脇に 5cm の空間が必要になります。

●換気について

安全上の理由から、右図のように換気のためのスペースが必要です。換気口の付近には、換気の邪魔になるものは置かないでください。

⚠ **ご注意**
換気のための空気の流量が確実に確保できないと、結果として周囲温度が高くなり、十分な本機の冷却性能を得られなくなります。

ドアパッキンの点検

● 本製品を設置後、ドアヒンジを交換した場合は、別添の施工説明書をご参照のうえ、ドアパッキンがドア全体に渡ってしっかり密着しているかどうかを点検してください。ドアパッキンに緩みがあると霜付きがひどくなり、電力消費量が上昇する場合があります。
⇨P22～23「故障かなと思ったら」をご参照ください。

電源について

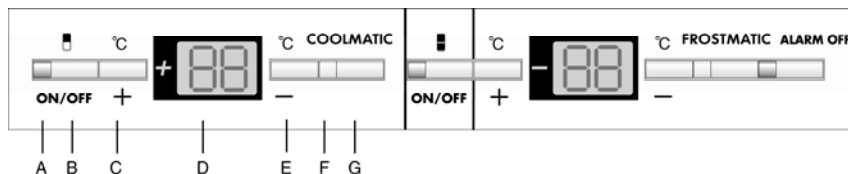
–本製品は、200V 対応機種です。また、ブレーカーは 20A の単独回路が必要です。
–適した電源に正しく設置してください。また、安全のため指定のアース付きのコンセントを使用してください。
–コンセントは手が届く所に設置してください。

⚠ **ご注意**
接続や電源コードの交換等の工事は、ご自分で行わず、必ず電気工事店にご依頼ください。
※本製品の設置に関するご質問は、販売代理店または、当社サービスセンターにお問い合わせください。

スイッチを入れる前に

● 新しい冷蔵庫・冷凍庫は、庫内が密封状態であったため、臭いが残っています。初めてお使いになるときは、あらかじめ冷蔵庫、冷凍庫の庫内とすべての付属品を清掃してください。⇨P20「掃除とお手入れ」をご参照ください。

⚠ **ご注意**
設置後、2～3 時間たってから電源を入れてください。すぐに電源を入れると、故障の原因となることがあります。

冷蔵庫の操作パネルと表示パネル

A. 電源ランプ（グリーン）
B. 冷蔵庫の ON/OFF ボタン
C. 温度設定ボタン（温度を上げる場合）
D. 温度表示
E. 温度設定ボタン（温度を下げる場合）
F. COOLMATIC 機能ランプ（イエロー）
G. COOLMATIC ボタン

●温度設定ボタン

- 温度表示は“Ｃ”（＋）と“Ｅ”（－）どちらかのボタンを押す事で現在の温度表示（温度表示が点灯）からお好みの温度表示に切り替わります。
- ボタンを押す度に温度が 1℃ずつ表示が変わります。設定した温度は 24 時間以内に調整されます。
- どのボタンも押されないと、温度表示はしばらくしてから（約 5 秒）自動的に現在の温度表示に戻ります。
- 冷蔵庫内は＋５℃、冷凍庫内は－１８℃の設定が、食品の保存と電気の節約に最も効果的です。また、動作音も小さくなります。

●温度表示

- 温度表示は切り替え表示になっています。

–通常の運転中は庫内の現在の温度が表示されます。
–温度が調整されると、表示部が点滅し、設定した庫内温度が表示されます。

●スタートアップ（温度を設定する）

1. 電源プラグを差し込みます。
2. ON/OFF ボタンを押すとグリーンの電源ランプが点灯し起動します。
3. “Ｃ”（＋）か“Ｅ”（－）どちらかのボタンを押すと温度表示が切り替わり、現在設定されている温度が温度表示部で点滅します。
4. “Ｃ”（＋）か“Ｅ”（－）のボタンを押してお好みの温度を設定します。温度表示は設定したものに変更されます。食品を安全な状態で保存するには+5℃くらいを目安にしてください。

5. 温度が設定されると、少ししてから（約 5 秒）温度表示の点滅が止まり、庫内の現在の温度に再び切り替わって表示されます。

⚠ **ご注意**
設定変更時に自動霜取りが実行中の場合、コンプレッサーはすぐに起動しません。

●COOLMATIC

● COOLMATIC 機能は、大量のものを冷蔵庫で急速冷却するのに適しています。

1. COOLMATIC ボタンを押し、COOLMATIC を起動させるとイエローランプが点灯します。COOLMATIC の集中冷却機能は自動的に温度設定が+2℃になり、6 時間後に自動終了します。
2. COOLMATIC 起動中に COOLMATIC ボタンを再度押すと。その場で終了し、イエローランプが消灯します。

●ホリデー機能

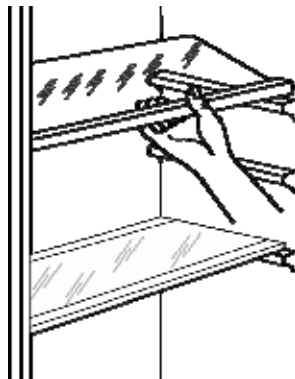
ホリデー機能は、温度を+15℃に設定します。この機能により長い休暇中（夏休みなど）も悪臭を発生することなく、冷蔵庫を停止して空の状態にできます。

1. ホリデー機能を ON にするには“ C ”ボタンを押します。
2. “ H ”（ホリデー）の文字が温度表示部に表示されるまで“ C ”ボタンを押し続けます。温度表示は最高温度を+8℃にまで、1℃ずつ温度表示を修正できます。8℃に続いて“ H ”の文字が表示されホリデー機能（エネルギー節約）モードに入っています。

⚠ **ご注意**
ホリデー機能を ON にする場合は、あらかじめ冷蔵庫内を空にしてください。

庫内の付属品

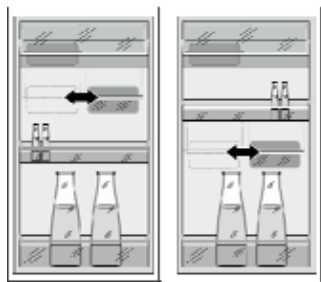
●保存棚

● 果物や野菜を新鮮なまま長く保存するために、果物野菜室の上にあるガラス棚をきちんと設置する必要があります。ほかの保存棚は高さを調整できます。
棚の高さを変えるときは、以下のように行ってください。
–棚を、上下に動かして外ずせるようになるまで前方に引き出し、必要な位置に差込んでください。
–上段か中段にある 1/2 幅のガラス棚を奥に折り込むと、その下の棚に背の高い品物を置くスペースができます。

●湿度調機能

● 果物野菜室の上の棚の正面には、調整可能なエアグリルがあります。通気口の開口部はスライドすることで調整ができます。

■右スライド：通気口が開きます
通気口が開いていると、空気の循環が増える結果、果物野菜室の湿度が減少します。
■左スライド：通気口が閉まります
通気口が閉まると、果物野菜室では、食品本来の水分がより長く保たれます。

●可変式インナードア

● 扉にある棚やボックスは引き上げて取り外し、別の位置に挿入することができます。

生鮮食品の冷蔵

●最高の性能を引き出すには

- 温まった食品や蒸発する液体は冷蔵庫で保存しないでください。
- においがきついときは、蓋をした容器、またはラップして保存してください。
- 空気が周囲を循環できるように食品を置きましょう。

■役に立つヒント

肉（全種類）

ポリエチレン袋に入れて、野菜室のガラス棚の上に置きます。安全のために、このように保存するのは長くても 2 日にしましょう。

調理済みの食品、冷たいお料理など

蓋をすれば、どの棚でも保存できます。

果物と野菜

十分に洗ってから、野菜室に入れましょう。

バナナ・ジャガイモ・タマネギ・ニンニクなどは、パックされているものであれば冷蔵庫で保存できます。

バター・チーズなど

専用の密封容器、またはアルミホイルやポリエチレン袋に入れて、出来る限り空気を遮断して保存しましょう。

牛乳

扉のボトル棚に収納しましょう。

冷凍庫の操作パネルと表示パネル

H. 電源ランプ（グリーン）
I. 冷凍庫の ON/OFF ボタン
J. 温度設定ボタン（温度を上げる場合）
K. 温度表示
L. 温度設定ボタン（温度を下げる場合）
M. FROSTMATIC 機能ランプ（イエロー）
N. FROSTMATIC ボタン
O. アラームリセットランプ
P. アラームリセットボタン

●温度設定ボタン

● 温度表示は“Ｊ”（＋）と“Ｌ”（－）のボタンで調整します。
● 温度表示は“Ｊ”（＋）と“Ｌ”（－）どちらかのボタンを押す事で現在の温度表示（温度表示が点灯）からお好みの温度表示に切り替わります。
● ボタンを押す度に温度が 1℃ずつ表示が変わります。設定した温度は 24 時間以内に調整されます。
● どのボタンも押されないと、温度表示はしばらくしてから（約 5 秒）自動的に現在の温度表示に戻ります。
● 冷凍庫内は－18℃、冷蔵庫内は＋５℃の設定が、食品の保存と電気の節約に最も効果的です。また、動作音も小さくなります。

●温度表示

● 温度表示は切り替え表示になっています。
–通常の運転中は庫内の現在の温度が表示されます。
–温度が–調整されると、表示部が点滅し、設定した庫内温度が表示されます。

●スタートアップ（温度を設定する）

1. 電源プラグを差し込みます。
2. ON/OFF ボタンを押すとグリーンの電源ランプが点灯し起動します。
3. “Ｊ”（＋）と“Ｌ”（－）のいずれかのボタンを押すと温度表示が切り替わり、現在設定されている温度が温度表示部で点滅します。

4. “Ｊ”（＋）と“Ｌ”（－）のボタンを押して必要な温度を設定します。温度表示は設定したものに変更されます。食品を安全な状態で保存するには－18℃くらいを目安にしてください。
5. 設定された温度になるとアラームランプが点灯します。アラームボタンを押して、ブザーを止めます。

●FROSTMATIC

- FROSTMATIC の急速冷却機能により、生鮮食品の冷凍を加速すると同時に、保存されている食材が不用意に解凍されることを防ぎます。

1. FROSTMATIC ボタンを押し、FROSTMATIC を起動させると“Ｍ”イエローランプが点灯します。FROSTMATIC の急速冷却機能は 48 時間後に自動終了します。
2. FROSTMATIC 起動中に FROSTMATIC ボタンを押すと終了し、イエローランプが消灯します。

●アイスパック

- 冷凍庫の引き出しにはアイスパックが入っています。
- 停電や誤作動があった場合、アイスパックで冷凍食品が解凍される時間を引き延ばすことができます。アイスパックの効果を発揮するには上段引き出しの前面で、冷凍食品の真上に置く必要があります。また、クーラーボックスなどの保冷剤としても使用できます。

●アラームリセットボタン

- 停電などで冷凍庫内の温度が異常に上昇すると、アラームランプ“Ｏ”が点滅してブザーが鳴ります。温度が正常に戻るとブザーと点滅が自動的に止まります。アラームリセットボタンを押すことによりブザーを止めることが出来ます。この場合は温度が正常に戻るまで、アラームランプは点滅を続けます。また、アラームボタンを押すと、最も上昇したときの温度が点滅表示されます。

●冷凍庫のスイッチを切る

冷蔵庫は、冷凍庫とは別に電源を切ることができます。
冷凍庫の電源を切ると、冷蔵庫の電源も切れます。

- スイッチを切るには、ON/OFF ボタンを 5 秒ほど押し続けます。その結果、温度表示では、“３”から“１”にカウントダウンします。“１”になると冷凍庫のスイッチが切れ、温度表示が消灯します。

■ご注意ください

プラグを抜いたり、停電などでスイッチが切れた場合、電源に接続後、停止前と同じ常態に戻ります。

■長時間冷凍庫を使用しない場合

1. 全ての冷凍品と冷凍トレイを庫内から取り除いてください。
2. ON/OFF ボタンを 5 秒ほど押し続けます。
3. コンセントからプラグを抜いてください。または、単独ブレーカーを切ってください。
4. 冷凍室の霜取りをして、隅々まで清掃します。P20「掃除とお手入れ」の項をご参照ください。
5. ドアを開放し、引き出しを少し開けておくと臭いがこもるのを防ぎます。

冷凍食品の保存

●フリージング(急速冷凍)するときの注意

⚠ ご注意
食品を冷凍する前に冷凍室の温度が-18℃以下になっていることをご確認ください。

- 銘板に記載されている冷凍容量をお守りください。冷凍容量は、24 時間以内で冷凍できる生鮮食品の最大量です。連続して食品を冷凍したい場合、最大容量の 2/3 から 3/4 程度にしてください。食品は、急速に芯まで冷凍できると、最善の常態で保存できます。
- 温かい食品は冷ましてから冷凍してください。
- 生鮮食品の再冷凍はしないでください。
- 冷凍食品は、パック済みのものだけを貯蔵庫に入れてください。これは、乾燥や、香りの消失、他の冷凍食品への香りが移ることを防ぐためです。
- 冷凍食品は、貯蔵時間の限度と有効期限を守ってください。
- 冷凍食品は、できるだけ種類ごとに整理して引き出しに入れてください。

⚠ ご注意
冷凍食品に濡れた手で触らないでください。手が食品に凍り付いてしまう場合があります。

●製氷の準備

- 製氷皿の約 3/4 に冷水を満たして冷凍室に入れ、凍らせます。
- 氷の取り出しは、製氷皿をねじるかまたは、流水に数秒間さらします。

⚠ 警 告
製氷皿が冷凍室に凍り付いてしまった場合、付属のアイススクレイパーをご使用ください。
決してとがったものや鋭いものを使って取りださないでください。

●貯蔵マークと冷凍カレンダー

- 引き出し上のマークは、冷凍食品の種類を示します。
- 数字は、マークに相当する冷凍食品に適した貯蔵月数を示します。

表示される貯蔵月数は目安であり、最適な貯蔵月数は、冷凍前の食品の品質と下ごしらえの状態によって変わります。数字が小さいほど、脂肪分の多い食品となっております。

●霜取りについて

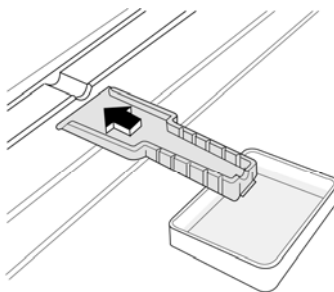
■冷蔵庫

モーターコンプレッサーが停止する度に冷蔵室の蒸留器から霜は自動的に取り除かれます。霜取りで発生した水は､冷蔵庫背面のモーターコンプレッサーの上にある専用器に排出され､そこで蒸発します

■冷凍庫

- 霜取りは、厚さ 4 ミリほどになったら、専用のプラスチックスクレイパーで取り除いてください。また、4 ミリに達していなくても、最低でも 1 年に 1 回は霜取りをしてください。

■完全に霜を取り除くには

1. 冷凍食品を取り出し､新聞紙数枚で包み､冷蔵庫内や、涼しい場所に保管してください。
2. 電源を切り､プラグを差し込み口から抜くか､またはブレーカーを切ってください。
3. 冷凍庫の扉を開けたままにしておきます。
4. プラスチックスクレイパーを霜取り水路の下にある窪みに差し込み､その下に水受け皿を置きます。
5. 解凍が終わったら､溜まった水を捨て､庫内とすべての付属品をきれいに掃除してください。P20 の「掃除とお手入れ」をご参照ください。

⚠ 警 告

霜取りを素早く行おうとして、電熱器などの機械的または人工的な装置をお使いになるのは絶対におやめください。
除霜スプレーはご使用にならないでください。身体に有害または、プラスチックを痛める物質が含まれている場合があります。

掃除とお手入れ(共通)

冷蔵庫・冷凍庫を衛生的に保つため、庫内や付属品は定期的に掃除してください。

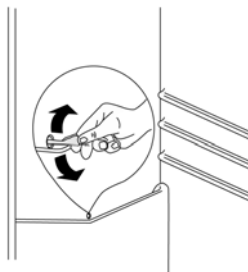
⚠ 警 告

- 掃除の際は、感電防止のため、必ず電源を切ってください。清掃する前に、本体スイッチを切り、電源プラグを外すか、ブレーカーを切ってください。
- 清掃には、絶対に蒸気清浄器（スチームクリーナー）をご使用にならないでください。電気部品に湿気がたまり、感電する危険があります。高温の蒸気のせいでプラスチック部品が破損する可能性があります。
- 庫内が湿っているうちは運転を開始することはできません。感電の恐れがあります。

⚠ ご注意

- 住居用洗剤、エーテル油や有機溶剤はプラスチック部品を傷める可能性があります。また、下記の影響を受けることがありますので、これらが、庫内の部品に触れることのないようにしてください。
  -レモンジュースやオレンジの皮から作られたジュース
  -バターやチーズ、皮脂など酪酸を含むもの
  -酢酸を含む洗浄剤
- 研磨剤は種類を問わず、使用することはできません。

●掃除の手順

1. 食品を冷蔵庫から取り出します。
   新聞紙などで、しっかりくるんで、涼しい場所で保管してください。
2. 電源スイッチを切ってください。プラグをコンセントから外し(または、ブレーカーを切る)てください。
3. 本体と庫内の付属品をお湯で絞った布で清掃してください。必要に応じて食器用の洗剤を少量ご使用ください。
4. 清掃が終わったら、真水でふき取り、乾いた布で水気をふき取り、十分乾かします。
5. 冷蔵庫の奥にある排水口を点検します。排水口が詰まっていたら、針金などを使って詰まったものを取り除いてください。
6. すっかり乾いたら、食品を元通りに戻し、スイッチを入れてください。

●ゴミが溜まると、冷蔵機能や消費電力に影響を及ぼします。

- コンデンサーに埃が溜まると、余分なエネルギーを消費します。本製品の裏にあるコンデンサーは柔らかなブラシか掃除機で年に一度は掃除してください。
- 熱を放射するコンデンサー、背面にある金属グリルは常にきれいにしておいてください。

省エネのヒント

- 本製品を、オーブンレンジ、電気コンロ、その他の熱源の近くに設置しないでください。
- 周囲の温度が高いと、コンプレッサーの稼働時間が長くなり、消費電力が増えることになります。
- 空気の循環及び、本製品の巾木部および背面での排気が十分に行われるように気を付けてください。通気口は絶対に覆わないでください。
- 庫内に暖かい食品を入れないでください。食品は冷えてから入れてください。
- ドアの開閉は、必要最低限にしてください。
- 庫内温度は必要以上に低めに設定しないでください。
- 冷凍庫内温度は温度表示をご確認ください。
- 冷凍品は冷凍庫で解凍してください。冷凍品の冷気が冷蔵庫の冷凍効果を促進します。

電球の交換

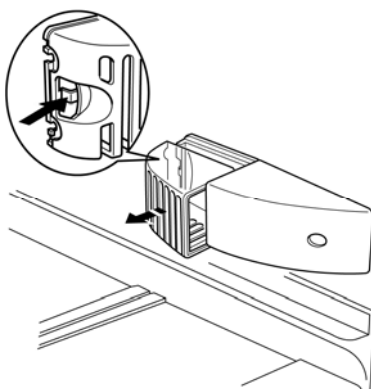
⚠ 警 告

感電する危険があります。電球を交換する前に、電源スイッチを切り、プラグをはずして(またはブレーカーを切る)ください。

■**電球の仕様：230-240 V 25W E14**

弊社のサービスセンターにお問い合せください。

●交換の手順

1. ON/OFF ボタンを押し、スイッチを切ってください。
2. 電源プラグを抜いてください。プラグが手に届かない場合はブレーカーを切ってください。
3. 電球を交換するには右図のようにリアフックを押しながらカバーを矢印の方向にずらしてください。
4. 切れた電球を交換します。
5. 電球のカバーを付け直してください。
6. 電源を入れ直してください。

故障かなと思ったら

本機が正常に作動しない場合は、下記項目にそって、点検を行ってください。
下記内容によって点検しても、正常に作動しない場合は、ご自分での修理は行わず、必ず販売代理店、または、当社サービスセンターにご連絡ください。下記内容による修理のご依頼、または操作ミスによる故障の場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

⚠ 警 告
冷蔵庫や冷凍庫の修理を行うことができるのは、修理技術者だけに限られています。
修理が不適切だと、お客様に深刻な危険が生じる可能性があります。本製品の修理は、必ず、販売代理店、または、当社のサービスセンターにご依頼ください。

誤作動	考えられる原因	修理方法
冷蔵庫が動かない	冷蔵庫のスイッチが切れている	本製品のスイッチを入れてください。
	プラグがはずれているか緩んでいる	電源プラグを差し込んでください。
	ブレーカーが落ちている、ヒューズが飛んだか欠陥がある	ブレーカーをオンにしてください。ヒューズを点検し、必要があれば交換してください。
	コンセントに欠陥がある	電源コードの異常は電気工事専門店にご相談ください。
冷蔵庫が冷えすぎる	温度設定が低すぎる	温度調節を一時的に高めに設定してください。
	温度が正しく調整されていない	P12〜13「冷蔵庫の操作パネルと表示パネル」の項をご参照ください。
急速冷凍時にパイロットランプ(緑色)が点灯せず、急速冷凍ランプ(黄色)のみ点灯する	パイロットランプの欠陥	サービスセンターへご連絡ください。
急速冷凍時に急速冷凍ランプ(黄色)のみ点灯しない	急速冷凍ランプの欠陥	サービスセンターへご連絡ください。
食品が冷えない	長い時間ドアを開けていた	ドアの開閉は必要最低限にとどめてください。
	温度が正しく設定されていない	P12〜13「冷蔵庫の操作パネルと表示パネル」の項をご参照ください。

誤作動	考えられる原因	修理方法
食品が冷えない	24 時間以内に、温かい食品を大量に入れた	温度調節を一時的に低めに設定してください。
	本製品の近くに熱源がある	P10「適した設置場所」の項をご参照ください。
庫内灯が点灯しない	電球に欠陥がある	P21「電球の交換」の項をご参照ください。
分厚い霜が付く(ドアシールにできる場合もあり)	ドアシールに隙間がある(ヒンジを交換後に発生することあり)	ヘアドライヤーを使ってドアパッキンの隙間部分を慎重に暖め(50℃を超えない温度で)、同時に手で、暖まったドアシールの形を整えて、正しく収まるようにします。
異常音	本製品が水平になっていない	脚部の調整をやり直します。
	本製品が壁や他の物体とくっついている	本製品を少しだけ移動してください
	本製品の奥にあるパイプなどの部品が本製品の別の部品や壁に触れている	必要があれば、その部品が邪魔にならないように、慎重に折り曲げてください。
コンプレッサーが、温度設定を変更後、すぐには始動しない	正常(故障ではありません)	コンプレッサーはしばらくたってから始動します。
水がフロアや庫内に出る	排水口が詰まっている	P20「掃除とお手入れ」の項をご参照ください。
冷凍庫が十分に冷えない	温度が正しく調整されていない	P16～17「冷蔵庫の操作パネルと表示パネル」の項をご参照ください。
	ドアが長い間開けっ放しになっていた	ドアの開閉は、必要最低限にとどめてください。
	24 時間以内に、温かい食品を大量に入れた	温度調節を一時的に低めに設定してください。
	本製品の近くに熱源がある	P10「適した設置場所」の項をご参照ください。
しばらく（7 分以上）開けたままにしておくとランプのスイッチが切れる	正常(故障ではありません)	扉を閉め再度開くと、ランプは自動的に点灯します。

技術用語について

●冷媒

- 冷却効果をもたらすために使用される液体が冷媒です。冷媒は比較的沸騰点が低く、その低さ故に冷蔵庫や冷凍庫内で貯蔵されている食品の熱によって、沸騰させ、気化させることができるのです。

●冷媒サーキット

- 冷媒が納められた閉鎖循環システム。冷媒サーキットは主に蒸発器、コンプレッサー、凝縮器、管製品で構成されます。

●蒸発器

- 冷媒は蒸発器の中で蒸発させます。他のすべての液体と同様、冷媒が蒸発するには熱を必要としますが、この熱が庫内から取り除かれた結果として、庫内が冷却されるのです。そのため、蒸発器は冷蔵庫の内側、または内壁の真後ろにある発泡体の中に納められているので、目に触れることはありません。

●コンプレッサー

- コンプレッサーは、見た目には小さな太鼓のような形をしています。内蔵の電気モーターによって駆動し、冷蔵庫の底部奥側に取り付けられています。気化した冷媒を蒸発器から取り込んで圧縮してから凝縮器に引き渡すのが、コンプレッサーの仕事です。

●コンデンサー

- コンデンサーは通常は格子のような形をしています。コンプレッサーで圧縮された冷媒は凝縮器の中で液状にされ、その間に熱が凝縮器表面で回りの空気に放出されます。凝縮器は冷蔵庫の底部に取り付けられています。

アフターサービス

●保証について

1. この冷凍冷蔵庫には製品保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。もし、販売店の印がない場合、お客様が購入日を必ずご記入くださるようお願いいたします。

2. 保証期間はお買上げの日から 1 年間です。(ただし冷蔵庫の圧縮機、凝縮器、冷却器及び冷媒管は 5 年)。保証書の記載内容により修理いたします。(保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください)。保証書がない場合は、無償修理が受けられない場合があります。

3. 保証期間後の修理は...
販売店または当社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
4.一般家庭用以外(車両、船舶等に装着、業務用)で使用したときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

●修理を依頼されるまえに

1. 「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
2. それでも異常があるときは、使用をやめて差し込みプラグを抜き、お買いあげの販売店または当社に修理をお申しつけください。お申し出により出張修理いたします。

⚠ ご注意
ご自分での修理はしないでください。大変危険です。
必ず、販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。

●補修用性能部品について

当社は、この冷凍冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切後 9 年間保有しております(この期間は通商産業省指導によるものです)。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

●お申込は…

サービスセンター (下記またはお買い上げの販売店にご連絡ください)

☎ 0120−5445−07(フリーダイヤル)
〒108−0022 東京都港区海岸 3−2−12 安田芝浦第 2 ビル
エレクトロラックス・サービスセンター

●ご連絡いただくこと…

品名：冷凍冷蔵庫
形名：C91841-5i(形名は銘板に記載されています。)

使用開始年月：＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

故障の内容：

E-Nr.＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

F-Nr.＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

仕　様

品　名		冷凍冷蔵庫
形　名		C91841-5i
電　源		200V 50/60Hz
有効 内容積（L）	冷蔵	205L
	冷凍	70L
消費電力量		234/234kwh/年 (JIS C9801-2006 による)
冷 凍 能 力		***✱
冷 却 方 式		冷気自然対流方式(直冷式)
霜取り 方法	冷蔵	自動
	冷凍	手動
外形寸法 （幅×奥行き×高さ）		556mm×549mm×1766mm
重量		65kg

※本製品は J-Moss（JIS C0950）規格のグリーンマーク適合商品です。

愛情点検　長年ご使用の冷凍冷蔵庫の点検を！

＜無料修理規程＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店または当社サービス部が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
　(1) 商品と本書をご提示のうえ、お買上げの販売店または、当社サービス部に依頼してください。
　(2) お買上げの販売店または、当社サービス部にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご贈答やご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．保証期間内でもつぎの場合には有料修理になります。
　(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　(ロ) お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷
　(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
　(ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
　(ホ) 本書の提示がない場合
　(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　(ト) 有料部品の交換、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
5．本書は日本国内においてのみ有効です。

（修理メモ）

※製品保証書は裏表紙についています。
※製品保証書は本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。
従って製品保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または、当社サービス部にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書 P24「アフターサービス」をご覧ください。

製 品 保 証 書

●本書はお買上げの日から下記の期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。
詳細は裏面の「無料修理規定」をご参照ください。
●「お買い上げ日」に記入がない場合は、お客様が購入日をご記入くだささるようお願いいたします。

<table>
<tr><td>品名</td><td>冷凍冷蔵庫</td><td>品名</td><td colspan="2">SANTO C91841-5i</td></tr>
<tr><td>E-Nr</td><td></td><td>F-Nr</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">※お客様</td><td colspan="4">お名前</td></tr>
<tr><td colspan="4">ご住所 〒</td></tr>
<tr><td>お買上げ日</td><td>年　月　日</td><td rowspan="2">※取扱販売店名／住所／電話番号</td><td rowspan="2">担当者
印</td></tr>
<tr><td>品名</td><td></td></tr>
</table>

※印欄に記入の無い場合は無効となりますので必ずご確認ください。

Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
ホームプロダクツ事業部
〒108-0022 東京都港区海岸 3-2-12 安田芝浦第 2 ビル
TEL. 03-5445-3363　FAX. 03-5445-3362
サービスご相談窓口（フリーダイヤル）0120-5445-07
http://www/electrolux.co.jp

この取扱説明書は再生紙を使用しております。